

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【189】

2. 日時：令和4年6月2日 10時00分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理官補佐、岩崎安全審査官、伊藤原子力規制専門員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他21名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 担当※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	おはようございます規制庁イワサキです。それでは、本日も島根 2 号炉 のですね設工認、施設共通健全性について、
0:00:12	のヒアリングを開始したいと思います。それでは中国電力から説明の方 よろしくをお願いします。
0:00:20	中国電力の鷹野です。それでは最初に資料の確認の方をさせていただ きたいと思います。
0:00:27	本日の資料は三つございまして、資料番号ですけども、NS図 2 杯本店 1 アイホン 025、健全性に関する説明書、こちらの方は 5 月 9 日提出済 みのものとなります。
0:00:43	続いて二つ目ですけど、N-S2 杯本店 1-025 括弧日、こちらは先行 プラントの記載の比較表、こちらも 5 月 9 日提出済みのものとなりま す。
0:00:57	続いて三つ目ですけど、N-S2 配本法、iPhone020 回 13、こちらは補 足説明資料、提出日は 5 月 25 日となります。
0:01:09	資料はおそろいでしょうか。
0:01:15	規制庁イワサキではい。そろっております。
0:01:19	はい。中国電力の鷹野です。それでは本日の進め方ですけども、一応 すべての説明をですね、30 分弱で想定しておりますので、
0:01:30	一通り説明させていただいた後、質疑応答という形にさせていただき たいと思いますけども、よろしいでしょうか。
0:01:39	あ、規制庁イワサキイダすべてっちゃうのは補足のってことですか、そ れとも説明書から全部ですか。
0:01:47	中国電力のタカノで失礼いたしました。三つ目の資料で補足説明資料 の説明が、
0:01:55	30 分弱ということで想定しております。以上です。
0:02:05	規制庁岩崎です。ちょっと全部説明した後になってなるとちょっと最初の方 とか、ちょっと薄れてしまいますので
0:02:15	行けば 1 個ずつとか、あと
0:02:19	量にもよりますが 1 個ずつ切って説明質疑というふうにしたいんですけ どよろしいですか。
0:02:28	中国電力の高です。了解いたしました。それでは一つずつ説明させてい ただいた後質疑応答ということでさせていただきたいと思います。
0:02:40	それでは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:42	N-S2 杯方法、iPhone020 回市さんの補足説明資料を使ってご説明させていただきたいと思います。
0:02:53	通しページの 2 ページをお願いいたします。
0:03:02	本日ご説明させていただく資料としましてはこちらの赤枠で囲っているA は、8 種類の保証となります。
0:03:12	続いて通しページの 3 ページをお願いいたします。
0:03:22	5 ポツ、共用相互接続設備の補足説明資料となります。こちらの記載の設備につきましては、いずれも設置許可申請書の審査において、
0:03:33	共用相互接続することを説明した設備でありまして、今回設工認の申請名称で、各設備をリスト化した資料となります。
0:03:44	5 ポツの説明は以上となります。
0:04:44	規制庁岩崎です。すいません
0:04:49	ちょっと確認だけなんですけれども、この設備名とかって基本的に、
0:04:55	要目表とそろえた設備になってるんですかこの設備等に入ってる名前。
0:05:03	中部電力の中島です。記載のある設備等を書いてある名称については要目表もしくは基本設計方針の記載の名称に合わせた記載となっておりますただ、
0:05:15	共用相互接続の区分の部分、記載で総合接続という記載の部分だけは、この資料のオリジナルの、
0:05:22	記載になっております。その理由としてはその相互接続ラインですというような記載がその設計方針という目標で、するような、
0:05:31	湯をイヤーとするような出し方にはなっておりませんので、相互接続に関しては、
0:05:37	この資料の中で相互接続ラインと、というような名称で記載をしております。以上です。
0:05:46	じゃ、池谷さん、今の総合接続ラインの話、具体的に、
0:05:52	どれのことを、
0:05:54	おっしゃってますか。
0:05:56	中部電力の中島です。例えば、通しの 4 ページ、
0:06:01	ですけれども、そこで(1)の重要安全施設の中で非常用低圧母線、カッココントロールセンター1 号相互接続ラインという記載がありますけれども、こちらについて基本設計方針もしくは要目表、
0:06:16	だと、いろいろ
0:06:17	低圧母線コントロールセンターまでしか書いて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:21	設備名称としてはそういう記載になっておりまして、相互接続については基本設計方針の方で、1号機、2号機と相互接続、
0:06:30	しているというような旨の記載はありますけども、現状今設備等の案の中で記載しているように、非常用低圧母線、カックコントロールセンター、
0:06:39	12号機相互接続ラインっていうような名称の記載はこの資料のみとなります。以上です。
0:07:14	あ、規制庁のヨシザキです。
0:07:17	公表にあるやつで島根独自の教養とか、島根独自先行プラントにない、共用だとか総合接続。
0:07:29	というのは、あるんでしょうか。
0:07:37	中部電力の中嶋です。
0:07:40	基本的に共用相互接続は各プラントでそれぞれで
0:07:44	プラント固有の案のものになっていますし、テーマ、逆にその各社、
0:07:51	似通ってるところでいきますとツインプラントであれば中央制御室、
0:07:56	等が共用になって、
0:07:58	いる、当社の場合は2号は1号だけですけれども、他のプラントでもそういったツインプラントの箇所はそういうふうな申請をされていたり、
0:08:05	ということはありますけども基本的にはその各社特有の共用相互接続ということにはなっております。
0:08:14	以上です。
0:08:17	アオキ市長の井関それはわかって例えば小カーラインだとか、
0:08:22	そういったものも先行ではあるから、同じようにあって、サイトバンカ、これは、これも消火設備が相互接続になっていて、
0:08:33	ですから潜航とほぼほぼというか同じようなラインの相互接続、
0:08:41	でしかない、そういう理解でいいんですかね他で今までない相互接続のラインがあるのかどうか確認だけなんですけども。
0:09:14	中国電力の中嶋です。今おっしゃられた翼の消火系ですと、他社には、相互接続している箇所があれば、何ヶ所かあると思うんですけども、とおっしゃっ
0:09:26	特有で他社では全くこういう相互接続ではない。
0:09:32	もので当社だけ共用相互接続っていうふうに、
0:09:36	そのパン、
0:09:39	特出しでっていうものは特にそういう、
0:09:42	明らかに島根2号特有というようなものはない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:46	認識ですよ。はい。以上です。
0:09:54	規制庁の伊勢です。先行とほぼ同じ位置付けで、建屋の例えば消火系だとか、蒸気。
0:10:05	所内重機とか、そういったものを一部を共用している。その相互接続があると。
0:10:12	要は設備的な特徴で何か、
0:10:16	他の
0:10:18	雑固体ではないか、
0:10:20	そういったものの供与だとかそういう接続はないと、いうことで、ちょっと比較表がないんで、何とも
0:10:29	全部比較しようというわけじゃないんですけど、その島根の特徴的なものがもしあって、そこでここは徳田司令総合接続だとか共用しているものを、
0:10:41	ですってというのが、あれば説明をしていただきたかったんですけどそういったものは、現状はないという理解でよろしいのでしょうか。
0:11:01	中部電力の中嶋です。当時の設置許可の断面で議論させてもらった内容でいきますと、復水移送系、
0:11:08	についてですけど1号2号機で相互接続ライン、
0:11:12	ありますけども当資料でいくと、通しの4ページ。
0:11:16	(2)。
0:11:18	成績表の一番上ですけども、こちらについてちょっと設置許可の審査の中で議論が、
0:11:24	ありましてで、これは
0:11:28	当社の当社としてはスズキ総合接続を井島やめる法人、
0:11:33	説明をしていたのですけども2号機、
0:11:36	そしてその水源。
0:11:37	そしてその1号側の、
0:11:40	復水輸送系型のSA設備ではない。
0:11:42	状況を加味してももし仮に期待できる場合は使用できるようにということで、
0:11:47	水源として融通が利くようになっていうさらなる安全性の向上の観点からっていうことで、
0:11:53	相互接続を残しておくようにという議論、
0:11:56	がありましたので、それを踏まえた上で、島根2号は復水移送系、
0:12:02	について一部オオタに大きな創設するから、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:05	を確保しているような記載になっております。
0:12:09	ちょっと積極のときに議論になった内容のちょっと紹介でしたけどもそういった点では、復水移送系、
0:12:16	1 日間以降特有かなと。
0:12:19	考えております。以上です。
0:12:25	規制庁のヨシザキはわかりました設置許可の段階で復水移送系の 1 号の総接続ラインについて少し議論があって、ただ、これがだから、
0:12:34	ある意味し、
0:12:37	他のプラントは、
0:12:39	水槽系の教諭は接続ラインは、
0:12:45	なんだと、登録というか、
0:12:47	入れてない。
0:12:48	島根は入れてるとそういう理解でいいですかね。
0:12:53	中国電力の田原です。対造形。
0:12:57	間については他社さんだと、共用にしているプラントも多いと思っています。島根の場合は、12 号で携帯圧力が違うと。そういう、そういったところもあったので、
0:13:11	元接続はされてたけど使ってなかった。
0:13:14	で、それ、先ほど中嶋が説明したように、総合接続の解消しようと、もともとは考えていましたけれども、融通、
0:13:24	とかできるでしょうといったところの議論を踏まえて、総合性とか残したまま、
0:13:29	今後も維持しますっていうことを、許可の中ではご説明しております。なのでそのプラントによっては、
0:13:37	相互融通するとか、そういった運用をされているプラントもあると思いますので、相互接続というよりは共用としてエントリーしている会社さんもあるというふうに認識しております。以上です。
0:13:59	規制庁の遊佐木曾令和宇都
0:14:03	例えばどどの許可のどの資料見たら、
0:14:07	わかるでしょうかね。
0:14:09	ちょっと確認したいなと思ってたんですけど。
0:14:12	中国電力の田原です許可だと 12 条安全施設のまとめ資料等が該当するというふうに認識しております。以上です。
0:14:26	規制庁の井関ばかり、12 条ですね、
0:14:30	何か記憶にないなと思って、DB側ですね、で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:33	今日供与は島根はしてなくて、
0:14:37	相互接続をして、
0:14:42	水を融通できるようにしてるってそういう、
0:14:45	そういうことでよろしいですか。
0:14:49	中国電力のタハラですはい。復水輸送系につきましては、はい。共用ではなくて相互接続ということで常時弁を閉めておいて、何かしらちょっと制限。
0:15:00	として活用したいというときには、1号から2号に水を送って送った上で、
0:15:06	例えば抽選に活用するとか、そういったところを資料9に反映しております。以上です。
0:15:20	規制庁の井関です現状はわかりました。でも1号側って、こうやって、
0:15:28	自主設備になるんですかね。
0:15:32	何だ、耐震性はないんですよ。
0:15:38	中国電力の田原です。はい。
0:15:41	1号から見た場合と2号から見た場合といろいろあると思いますけれども、耐震性は、はい。ありません。ありませんというところとちょっとあれですけど、大変重要度分類したかった、耐震性はあるんですが、
0:15:54	いわゆるSクラスですかって言われてもそれは違うので、
0:15:58	今そのように発言しております。以上です。
0:16:02	はいすいません、規制庁ウエスギさん。はいSクラスではないですねっていうそういう質問でした。はい。そういう位置付けで、協会の時に整理しているというのもわかりました。
0:16:15	はい。とりあえず私からは以上です。
0:16:57	規制庁岩崎ですすいませんちょっと確認なんですけど
0:17:03	ちょっと違ってたら何か許可のときに、
0:17:09	非常用目と、
0:17:11	裏を23号で、
0:17:14	相互接続、
0:17:17	するってなると、それってこの表に入ってますか。
0:17:24	中国電力の長嶋です。
0:17:26	江藤さんのご指摘あったその3号機との相互接続ですけども設置許可の段階では
0:17:33	3号機とも共有できるような、設計としておくということで設計方針として12条の方で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:39	説明をさせていただいております。今回設工認の方で、今回の申請としてはその3号機との相互接続というのは、申請しない。
0:17:49	いうふうに社内で整理しております、実際の今のこの資料としては3号機、今回申請としては3号機との、
0:17:56	相互接続を申請しない形。
0:17:59	資料反映しております設置許可、失礼しました基本設計方針の中、
0:18:06	5、5条でしたか14条でしたかちょっと忘れましたがとも系総合接続について基本設計方針で説明させていただいた際に
0:18:14	同じ説明をさせていただいております。以上です。
0:18:29	ちょうどナカシマですすみません、ちょっとそれですけども、なので3号機との相互接続データ3号、
0:18:36	また申請する。
0:18:37	再任。あわせて、3号機間相互接続ということで申請させていただく。
0:18:42	ということで考えております以上です。
0:19:10	規制庁岩崎ですあごめんなさいちょっとすみません前もそんな時も聞いたかもしれないですけど、
0:19:16	3号との共用相互接続が養女会社で、3号はまだ建設中だから、
0:19:26	なんていうか、ピックアップしなくても、
0:19:30	その碓井さんが申請されるままで宇和なんていうか
0:19:38	相互に接続されているものの、2、2号だけで使うような設備になる。
0:19:44	から今回除外した形なんですか。
0:19:56	中部電力の中嶋です。はい。ご理解の通りです本件申請段階のところで3号機と喘息っていうものは今説明いただいたご認識の通り、申請しないこととしております。以上です。
0:20:21	規制庁イワサキさん、わかりましたありがとうございます。
0:20:31	あ、規制庁の吉田です先ほどのその復水輸送系。
0:20:36	これは少し島根の特徴で相互接続があるって話だったんですけど他はないんですかね、他の設備は、
0:20:48	特にそういった特徴のあるものはないということの理解でよろしいですか。
0:20:54	中国電力の田原です。
0:20:57	ちょっとオチアイ特有かっていうとちょっとあれかもしれないけどちょっと今の復水輸送系んと似た状態でいきますと、消火系が挙げられるかなあとと思います。他社サーン。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:10	多いのは、
0:21:13	ゴキブリ号機で消火系を共用といったケースが多いのかなと思いますけれども、島根も同じように、
0:21:22	12号機共用の消火設備はあるんですが、
0:21:29	それでは、火災、
0:21:31	に関する要求事項を満足する消火系を、島根では補助消火系として新たに設置しております、その基準適合、
0:21:41	をできる消火系ということで、
0:21:44	ノミネートしようとする、もともとあった既設の一、二号の消火系ではちょっと難しいというところがありましたので、そういった意味で、1号機、
0:21:55	もともとあった既設の消火系統補助消火系としては、共用とせず相互接続ということで、設置許可のときに議論して、そのような整理にしたものはあります。多分、
0:22:09	他社さんとの違いとして大きいところは、
0:22:13	どちらかといえば相互接続、
0:22:16	になると思っております、今挙げました、復水輸送系と消火系の
0:22:24	二つの系統が、他社さんとの大きな違いかなというふうに認識しております。以上です。
0:22:35	市長の出席さあつと確認ですけど、その補助消火系を、
0:22:42	共用している。
0:22:44	ということでしたか。
0:22:46	中国電力の高良です。いや、モリモトを共用としていたのは別の、
0:22:53	消火系がありました。で、その消火系では、火災ねちょっと技術基準等の要求事項にちょっとなかなかマッチしないというところもございましたので、新たに補助消火系を
0:23:06	島根2号機として設けています。その補助消火系については、
0:23:11	12号で共用はしていません。
0:23:16	補助消火系統既設の消火系は、12号の境界で、
0:23:22	相互接続されているので、影響与えないように便利小切手といったような処置をしていますので、
0:23:30	います。そういった構成になっております。以上です。
0:23:36	あ、規制庁の移設補助消火系を新たに2号機で設置して、それを12号機で共用はしていた、してないってことは、さっきのあれか。
0:23:47	碓井守急げと一緒に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:49	接続だけしてやって相互接続はしてあって、バルブで演技してあると、 で使えるようにしてあるとそういうことでよかったんすか。
0:24:00	中国電力の田原ですはい、ご理解の通りです。以上です。
0:24:07	規制庁の吉崎とりあえず、わかりました。
0:24:11	少々お待ちください。
0:24:20	規制庁の伊勢です。わかりました。ではこの、このシーズンなんですか。 ここの5番か5番は終わりで、次の。
0:24:29	6番、お願いします。
0:24:34	中国電力の鷹野です。続きまして通しページの30ページをお願いいた します。
0:24:41	6ポツの基準規則で規定される施設設備の整備の補足主、補足説明資 料となります。
0:24:51	設置許可基準規則及び技術基準規則で規制されております施設設備 についてですね、通しページの31ページの方に図示の方で整理してお ります。
0:25:05	6ポツの説明は以上となります。
0:25:14	きちっとイワサキですはい、ありがとうございます。
0:25:18	議、確認だけなんですけども、赤点線と青て選定安全設備と、
0:25:27	重要施設をそれぞれ困っているってことでいいですか。
0:25:35	中国電力田川です。はい、ご認識の通りです。
0:25:40	以上です。
0:26:05	きちっとイワサキですはい、えっと、あと基本的に、
0:26:09	施工整理については、先行登用という認識でよろしいですか。
0:26:17	中国電力タイガワです。
0:26:20	先行プラントと同様に、
0:26:26	作成を、整理を行っておりますと中に、
0:26:31	0幾つか設備を挙げてございますが、ここは島根2号独自の
0:26:37	設備名称を記載してございます。以上です。
0:27:01	市長の井関です例示で記載されたものの設備でも、
0:27:07	全厚と同じ空調系卓上系だし、
0:27:11	SSPSSPだし、そういうもの。
0:27:15	名称が変わるだけで、ただけども、例示の記載は、先行と同じとそ ういう理解でよろしいでしょうか。
0:27:26	中国電力タイガワです。はい、ご認識の通りで潜航
0:27:31	プレイスD機器の記載をしています。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:35	説明書そういうのみとなっております。以上です。
0:27:42	はい。規制庁の井関です。わかりました。
0:27:45	一部なんかちょっと動きがあるんですけど、
0:27:50	真ん中の(8)のその他発電用原子炉の附属設備、施設課の⑨の緊急時対策所の所が違うのかな。
0:28:14	中国電力イタイガワです。失礼いたしました。書き物になってますんで、ところに修正いたします。失礼いたしました。
0:28:26	はい規制庁の吉崎です。はい。お願いします。
0:28:30	6、6 ポツは以上かな。はい。それでは、その次の7ポツの説明をお願いします。
0:28:40	中国電力の鷹野です。それでは、通しページの32ページをお願いいたします。
0:28:47	7ポツ、原子炉格納容器内に使用されるテフロン材の事故時環境下における影響についての補足説明資料となります。
0:28:57	通しページの34ページをお願いいたします。
0:29:06	失礼しました。1ぽつ概要ですが、本資料は、テフロン劣化が原子炉格納容器貫通部、エアロックポンプシール他に影響を及ぼす恐れがあると。米国NRCより、
0:29:18	注意喚起されたことにかんがみまして、テフロン材が事故時環境下において、機器の減税に影響を及ぼすか検討した資料となります。
0:29:29	2ポツですけど、ATFの特性では、テフロンの基本特性を示しております。テフロンは、耐熱特性、
0:29:38	耐化学薬品税。
0:29:40	電気的特性。
0:29:42	非粘着性、自己潤滑性にすぐれている一方で、放射線の作用によって脆弱化することが知られています。
0:29:51	続きまして通しページの37ページをお願いいたします。
0:30:02	表に出対象となるテフロン使用機器、テフロン部品の機能、バウンダリ機能への影響を示しております。
0:30:10	表以降の①から⑤では、各機器及びテフロン使用部品の説明をしております。
0:30:19	また表2で、機能への影響ありとしている、所員用エアロック均圧弁、所員用エアロック、
0:30:26	電線貫通部ティップボール弁につきましては、通しページの40ページ以降で放射線による劣化に対する健全性の方を説明しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:37	なおテフロン使用機器につきましては全厚他社と同様であり、嶋 2 号機に特有なものはございません。
0:30:47	通しページの 40 ページですけども、
0:30:56	健全性に対する評価はAぽつの通常運転時、Bポツの設計基準事故時、Cポツの重大事故等時のそれぞれで評価の方をしております。
0:31:08	すべての評価において健全性を確保できる内容となっておりますが、プラント安全性の向上を図るため、対象のテフロン材に関しましては耐環境性にすぐれたシール材に交換することで、
0:31:20	プラント安全性のさらなる向上の方を図っております。
0:31:25	続いて通しページの 46 ページをお願いいたします。
0:31:37	表 3 に環境条件、表 4 に交換後のシール材の耐環境性能を示しております。
0:31:45	一部、誤記がございますのでちょっと周知させていただきます。
0:31:52	表 4 の
0:31:56	右から 2 列目の一番上の圧力、
0:32:00	につきましては耐熱Aとなります。
0:32:07	その右の保護者先生につきましては耐放射線性の誤りとなりますので、次回別途修正のほうをさせていただきたいと考えております。
0:32:18	7 ポツの説明は以上となります。
0:32:51	イシイとイワサキです。はい。ありがとうございました
0:32:55	通しの 37 ページの※書きの 2、2 番なんですけど、
0:33:04	所員用エアロック内外に二重に設置されており、ていうのは、
0:33:13	内外で 20 ってことですかそれと、内側に 20 ソガワ 20 で四つですか。
0:33:27	中国電力島谷です。
0:33:29	通しページの 47 ページをご覧ください。
0:33:39	図 2 にエアロックの構造図が示しておりますけども、
0:33:44	鎮圧弁は内側の扉と外側の扉に一つずつ設置されておまして、これらの両方が、
0:33:54	機能喪失した場合にバウンダリの議論を創出という意味になっております。以上です。
0:34:28	きちっとイワサキです埋まりは、
0:34:43	今のご説明は、47 の、
0:34:53	扉のところ、
0:34:55	の、
0:34:56	ボス説明ということですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:05	中国電力の谷です。所員用エアロックの均圧弁は、シェアロックの内側と外側の圧力を、
0:35:15	扉の開閉の時に、なくすものになっておりましたところにつけられている均圧弁になってますので、内側からあける際と外側から計算、両方に一つずつ設置されております。以上です。
0:36:25	中国でのシマタニです。補足いたします。ちょっと表現が、20 何か 22 というところで、内外にそれぞれ 22 というふうにも読める文章になっておりますけども、うちの外に一つずつという意味で記載をしております。以上です。
0:36:45	あ、規制庁イワサキさんはわかりました麻生層ですよ。何であの四つじゃなくて、二つってことですよ。
0:36:56	中電シバタニにご認識の通りです。以上です。
0:38:15	規制庁岩崎です内外で二重になってるっていうことが、ちょっとごめんなさいもうちょっとわかりやすいように声を聞き、修正いただければ。
0:38:26	いいかなと今ちょっとご検討いただければと思いますあとちょっと、
0:38:32	電線貫通部なんですけど、内側と外側で本数が違うのって、これは何でか教えていただけますか。
0:39:01	中国電力島谷です。現状ちょっと把握できておりませんので確認させていただきます。以上です。
0:39:30	規制庁や杉沢会長と確認の方よろしく申し上げます。
0:39:45	あ、規制庁のヨシザキです先ほどの誤記があったところの表で、46 ページの表で、
0:39:53	46 ページの表 4 の、
0:39:56	注記で、
0:39:58	永久ひずみ試験を行い、材質の劣化がないことを確認した条件を示すで、
0:40:06	材質の劣化がない一から引っ張り共同。
0:40:11	にも、
0:40:12	影響がないっていうこと。
0:40:15	でしょうか。
0:40:25	中国電力の仲です。ご認識の通りでこちらの対応放射線放射線で試験をしております、制度的に問題なかったことを確認しておりますのでその旨の方を記載しております。以上です。
0:40:42	規制庁の井関代表表 4 でどこに読み込んでいるんでしたっけ、文章中。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:00	中国電力の高田です。通しページですね、45 ページ。
0:41:05	の、5%の上のところの記載で、交換後のシール材は表 4 に示す通りと いうことで、こちらの方で、表の表 4-を呼び込んでおります。以上で す。
0:41:20	規制庁の井関雑貨見ました。ちょっと強度等の関係を少し補足していた だきたいんですけど結局そう。そこは肝心なところなんで、
0:41:33	記載の検討をお願いしたいんですけども、よろしいでしょうか。
0:41:53	中国電力島谷です。
0:41:58	ABCの 4.2 のところでそれぞれ、
0:42:01	耐放射線性について、
0:42:04	記載をしておりますので、
0:42:08	強度の
0:42:10	例がどの程度まであって、それで、
0:42:13	問題ないことを確認できてますっていう文章を記載しているんですけど ども、について、追記が必要ということでもいいでしょうか。
0:42:40	規制庁の伊勢です。今おっしゃられたところはどこを言ってますで しょうか。
0:42:49	中国電力あたりです失礼しました、通しの 40 ページ。
0:42:54	をご確認ください。
0:42:59	そして 40 ページ、
0:43:01	通常運転時のところですけども、
0:43:08	別添資料 4 によれば通常運転時における積算、
0:43:11	線量の放射線照射下においてテフロン材の引っ張り強度は未照射材の 30%程度まで低下することが示されている。
0:43:20	フライアッシュ強度についても引張応力と同程度の強化程度を示すと仮 定した場合、テフロン材の圧縮強度は 12MPaであることから、通常運 転時の放射線状況下においてもフロン材は、
0:43:32	3.6MPa程度の圧縮強度を有していると推定され、
0:43:37	圧縮に対する耐性が完全に喪失することはないと考えられることから、 JR金でのシール部の健全性は確保できると考えられる。
0:43:45	このような記載が、各部品各状態について記載があるという状況になっ ております。以上です。
0:43:56	市長の戎谷別添 4 って通りでしたっけ。
0:44:07	中電シマタニthis年の 56 ページの線ズーを指しております。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:24	青規制庁のヨシツグすみません、別添 4 をちょっと簡単に説明してもらえませんか。
0:44:35	中国電シマタニです。縦軸に、
0:44:39	フロン引の引張り共同で横軸に放射性んの。
0:44:44	共同が記載されておまして、
0:44:49	通常運転時における積算量、設計基準事故時における積算量、重大事故時における積算量のところの強度が、
0:45:00	大体 40%から 20%程度。
0:45:03	の強度に下がっているということが確認できる浅部になっております。以上です。
0:45:21	規制庁の井関 30%まで落ちるけども、テフロンのその後の強度 12 名がで、
0:45:27	まあ 30%3.6、あれば、大乘だとそういうことでしたっけ。
0:45:35	中国電力島谷です。ご認識の通りです。以上です。
0:45:40	規制庁の臼杵さん。わかりました。
0:45:45	そうですね。
0:46:20	と規制庁の施設ちょっと確認だけなんですけど 35 ページの、
0:46:26	35 ページの放射線照射特性で、
0:46:31	一番最後の行、関さん。
0:46:35	積算線量、
0:46:37	10-30 分以上 1069 名程度までの領域では、
0:46:42	積算線量依存性が小さくなり店未照射量の中から、20 から、
0:46:48	40%の値維持するって書いてあって、
0:46:51	これと、その 45 ページの、
0:46:55	45 ページの上、
0:46:58	カラー123、4 行目ぐらいかな。
0:47:02	テフロン材の引張り強度は未照射の 10%ってあるんだけど、
0:47:06	ここは、
0:47:07	中で、さっきところは 20 から 40 っていうのは少し何か数字が違ってるんですけども、これで、
0:47:14	合ってるでしょうか。
0:47:19	中国電力島谷です。通し 56 ページの別添資料 4 をご確認ください。
0:47:25	いただければと思うんですけども、それほどその精度のいいものではなかったんで、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:33	こちらの 10%の方、やや保守的な数値を記載しておりました。以上です。
0:47:57	15 年シバタニイツご指摘の記載をしておりますけどそれで問題ないという結論を記載しております。以上です。
0:48:19	規制庁のヨシツグです 35 ページのさっきのところの、
0:48:23	ここもう別添 4 によるとって書いてあって、
0:48:27	保守的、
0:48:30	2、
0:48:31	10、
0:48:33	て言ってるんですね。
0:48:42	同じ所あったんです。
0:48:45	あ、すみません確かに、同じ資料を見ているので、数値合わせておくべきだったかなと思っております。以上です。
0:49:04	中年シバタに記載の修正について検討させていただきます。以上です。
0:49:09	はい。規制庁吉崎ですはい。同じ資料見てるんで少し数値の
0:49:17	志賀委員は、そちらの方で検討していただき、適正化を検討いただきたいと思います。
0:49:25	あともう 1 点なんですけど結局これ、あれすかシールのところを、EPDMと、
0:49:33	なんだ。
0:49:34	ピークでしたっけ。PEEK材に変えるっていうことでよかったですよね。
0:49:43	5 年シマタニです。ご理解の通りです。以上です。
0:50:00	規制庁の吉田です。
0:50:02	50 ページの、
0:50:06	図 8 のティップボール弁の構造図ってあって、
0:50:11	こうれで、えっと、
0:50:17	これで改良EPDM変えるところってというのは、
0:50:21	同項になるんでしょうか。グランドCだけでしたっけ。
0:50:53	中国でのシバタです少々お待ちください。
0:51:17	中国電力の高野です。ちょっと確認に時間がかかりますので
0:51:22	次に進めさせていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。
0:51:27	規制庁の吉田です遅そこはわかるようにして欲しいってだけなんで、できればその図に反映して欲しいというコメントですけども。
0:51:39	中国電力の鷹野です。確認して図示するようにいたします。以上です。
0:51:46	規制庁の吉崎さんはい、よろしく申し上げます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:19	施設のヨシザキですはい。そう例では次の、これ何番だっけ。
0:52:24	8 か。
0:52:26	8 の資料の説明をお願いします。
0:52:31	中国電力の鷹野です。それでは、通しページの 57 ページをお願いいたします。
0:52:43	8 ポツ、実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の第 57 条及び第 59 条から、
0:52:53	第 77 条に基づく主要な重大事故等対処設備一覧表の補足説明資料となります。
0:53:01	こちらの資料は正常分について主要なSA設備を一覧の方で整理しております。
0:53:08	通しページの 58 ページからが表の方で
0:53:13	まとめております。
0:53:16	説明のうち、共用している設備につきましては共用の欄の方にマルの方をつけております。
0:53:26	次ですけどそのSA設備のうち、空調設備の機能に期待しているSA設備、
0:53:34	等補助パラメーター、原子炉圧力。
0:53:40	原子炉圧力の支持構造物、原子炉冷却材圧力バウンダリの構成部、
0:53:46	藤設計基準対象施設としての計装設備、につきましてはそれぞれの表の記載箇所注記のほうをつけておりまして、
0:53:57	通しページの 97 ページ以降、
0:54:01	の、添付資料 1 または 2 ですね。
0:54:13	こちらの方で、
0:54:18	SA時における設計上の考慮について整理の方をしております。
0:54:26	続きまして通しページの 96 ページをお願いいたします。
0:54:35	こちらの方で一部誤記がございまして原子炉格納容器の記載のところですけどもこちらの常設可搬のところは可搬型になっておりますので、
0:54:46	常設の方に別途修正させていただきたいと思っております。
0:54:51	8 ポツの説明は以上となります。
0:55:08	規制庁の井関最後常設可搬の動きがあったというのは、何ページのことですかね。
0:55:18	中国電力の鷹野です。通しページの 96 ページ。
0:55:22	になります。
0:55:25	こちらの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:29	上格納容器の記載のところの、常設可搬のところが可搬型になっておりますので、こちらの方を常設の方に修正させていただきたいと思っております。
0:55:40	規制庁わかりました格納容器のところは形になってるからそれ常設のことですね。はい。わかりました。
0:55:47	詳細。
0:56:03	規制庁の井関ですが共用のマルしてるところは先ほどの、
0:56:08	資料の、
0:56:09	何だっけ、55 ポツでしたっけ。
0:56:12	共用層設備の使用のと、
0:56:15	整合とれているという理解でよろしいのでしょうか。
0:56:21	中国電力、イタイガワです。ご認識の通りです。
0:56:28	はい。規制庁吉崎です。了解いたしました。少々お待ちください。
0:56:46	シートヤスケースちょっとすいません、印刷の関係なのかもしれないけど 62 ページの、
0:56:56	表の一番下の、低圧炉心スプレイ系残留 19 系低圧注水モードのその鉄炉心スプレイ系と残留熱除去系の間に片括弧が入ってんですけどこれって、
0:57:08	かっこ手当炉心スプレイ系括弧閉じ
0:57:12	ですかそれとも、頭の括弧見えないだけですか。ちょっとそこに何か片括弧だけ入ってるように見えるんですけど。
0:57:21	私の資料だけか。
0:57:26	中国電力大和です。
0:57:29	低圧炉心スプレイ系は、ちっと設計基準拡張設備でございますので、大体それDBのところ、
0:57:37	低圧炉心スプレイ系は括弧書きとなります。
0:57:42	従って、
0:57:43	低圧炉心スプレイ系の頭に括弧が、
0:57:49	つく形になります。
0:57:58	ごめんなさい吉ヤス括弧入ってるんですがごめんなさいちっと引率の根拠がある。私の資料だけですか。入ってないように括弧低圧炉心スプレイ系だったらいいんですけど、このなんか低圧炉心スプレイ系の最後だけ買った学校がだけあるように見えて括弧がついてないように、
0:58:15	見えるんですけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:17	電子媒体だと、デンバー応ちゃんと入ってるんだったら別にいいですけど、
0:58:24	中国電力イタイガワです。括弧が抜けてございますので、
0:58:30	修正いたします。失礼いたしました。
0:58:50	私ちょっとじゃあ、その括弧の修正だけお願いします。
1:01:11	大丈夫です。
1:01:14	規制庁イワサキですすいません次の9番の説明に移っていただければと思います。
1:01:23	中国電力の鷹野です。それでは通しページの109ページをお願いいたします。
1:01:35	9ポツ、逃がし安全弁の環境条件の設定についての補足説明資料となります。こちらは逃がし安全弁の環境設定の妥当性について整理した資料となります。
1:01:49	通しページの114ページをお願いいたします。
1:02:00	こちらのまとめの方に記載しておりますけども結果としましては、SA環境条件は、
1:02:06	平成7年度に実施した安全上重要な機器の信頼性確認に関する研究の環境、
1:02:14	試験条件に包絡されることを確認しております。
1:02:19	またですねそれ以降の通しページ115ページ以降の添付資料としましては、DCH環境下におけるSRV機能維持評価や、さらなる安全性向上を目的とした、
1:02:34	SRVシリンダー及び電磁弁の改良について示しております。
1:02:39	基ポツの説明は以上となります。
1:03:37	規制庁の井関です。確か、何だ。
1:03:43	これもう死んだ。
1:03:45	電磁弁側でシールを
1:03:49	強化すると、少し忘れてしまったんですけど、以前に聞いたと思うんですけどもう一度そのシリンダーと電磁弁のパッキンのところの、
1:04:01	強化対策を、
1:04:05	説明してもらえますか、今やってるのかそれとも今後やるのか。
1:04:09	ていうところについても説明してもらえますか。
1:04:22	中国電力の山根です。通しページの134ページをご覧ください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:32	こちらの添付資料②がありましてその後ろにも添付資料③があるんですけれども、こちらの方で、シリンダーと電磁弁の方の改良の内容について示しております。
1:04:46	1 ページめくっていただいて 135 ページに、
1:04:50	概要図を載せておりまして、
1:04:53	図 2 の方でちょっとマスキングの中にはなるんですけれども既設シリンダーの概要を示しております、改良シリンダーでは、
1:05:01	ご覧の通りの改造をするということになります。
1:05:05	一応文書の方でも記載はしておりますけれども改良型の方は、バックシート構造のようにしまして、
1:05:11	そちらでもシールができるような、
1:05:13	ものに変えております。
1:05:16	こちらのシリンダーで、環境試験、蒸気暴露試験等やりまして、
1:05:23	結果として、開示は、
1:05:25	開維持機能は維持されるというふうなものを確認しております。
1:05:32	はい。続きまして、139 ページをお願いします。
1:05:40	こちらの添付資料 3 の方で、SRV電磁弁の方の説明をしております。こちらの概要図をつけておりまして、
1:05:49	141 ページをお願いいたします。
1:05:55	はい。こちらの図 2 の方で、改良の箇所を示しております。
1:06:02	図内の赤枠の部分が、改良。
1:06:08	パイルEPDMを適用する箇所になります。
1:06:13	はい。こちらの改良電磁弁の方で、またこちらも試験のほうを実施しております、
1:06:19	その確認試験で蒸気暴露試験等を行ったと。
1:06:22	行いました結果、正常に機能するというのは確認しております。
1:06:27	これらにつきましては、今後、
1:06:30	シリンダー電磁弁改良レジメの方に取りかえて、
1:06:35	再稼働までには、そのような改良電磁弁の方にとすると、いうふうに考えております。
1:06:43	説明は以上になります。
1:06:47	はい、規制庁の伊勢ありがとうございます思い出しまして、海陽電磁弁のこの赤枠を変えEPDMにかえる箇所でこの電磁弁を
1:06:58	再稼働までに、
1:07:01	S/R弁。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:03	について電磁面を全部変えるということではよろしかったですか。
1:07:14	中国電力の山根です。はい。ご認識の通りでございます、シリンダーも含めて、シリンダーと電磁弁すべて、12 弁分のものを、改良、電磁弁、改良シリンダー改良品のものに、
1:07:27	取りかえるよう検討しております。以上です。
1:07:34	あ、規制庁の井関試飲だ一の方も、あわせて変えるってことだったんですけども、先ほどの説明の 135 ページで、図 2 と図 3 があって、
1:07:46	まず 3 は改良診断書バックシートつきなんですけど、
1:07:50	こちらにする。
1:07:52	という。
1:07:54	ことってということですか。
1:07:58	中国電力の山根です。はい、ご認識の通りでございます。以上です。
1:08:34	規制庁の吉崎ちょっと文章でそれがわかるところって何かありますかね。すぐとかユリPDに変更する予定であるってあるんだけど、
1:08:45	それが再稼働、今回今回の工認でやるのかってのが、
1:08:52	いまいち見えなかったのを確認してるんですけども。
1:08:57	そこは明確に書いてあるところってどっかありますかね。
1:09:16	中国電力の山根です。はい。衛藤。ご指摘の通りちょっと、なんすかね取りかえの時期というか、そういうのが明確に書かれていないというのもありますので、記載のほうはちょっと修正させていただきます。こちらの、
1:09:30	改良シリンダーを改良電磁弁に取りかえるという位置付けなんですけれども、こちらの、
1:09:36	さらなる安全性の向上対策ということでして、これに取りかえないと、SA 条件持たないというわけではございませんで、その旨の説明は、
1:09:54	少々お待ちください。
1:09:59	規制庁の遊佐記者確かそういう認識で、のままでいいんだけど、
1:10:05	かえる一の抱えないのかってこと少しそこが少し曖昧だったので、確認したところですよ。バックシートつきじゃなくても確かでOKだったので、
1:10:18	試験試験結果でしたら、だから、
1:10:21	それも、
1:10:23	要はバックシート等、つくしが診断にするっていうのも今回やるのか。
1:10:31	それは何ていうの、今回、今回の設工認でやらないのかってのが少し不明確だったので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:41	どっか不明確に書いてあるところあれば教えて欲しいんですけども、そこについて少し、
1:10:48	明確にして欲しいというのがコメントです。
1:11:03	中国電力の山根です。電磁弁の方は、添付資料3の最後の項目に、取りかえを実施するというふうに明言はしているんですけども、シリンダの方が、
1:11:13	こちらの設置許可の方の資料103、通しの138ページになりますけれども、
1:11:21	こちらの方の5ポツの今後の方針で、
1:11:24	取りかえるというふうな明言はしておりませんのでちょっとこちらを取りかえは、行うようにしておりますので、
1:11:33	そちらをちょっと明記させていただきたいと思います。以上です。
1:11:41	規制庁の伊勢5ポツのところに書いてあるのは、そうですね、これだから、
1:11:47	さらなる安全性、目的としたって書いてあって、診断シール機能の健全性検証の結果、
1:11:54	今後変えるってことなんです今回、これが、このバックシート付きのピストン
1:12:02	足イダに変えると。
1:12:05	そういうことであればそういうそこを明確にして欲しいということで、
1:12:11	例外を電磁弁の方だから全部変えるってことですよね。
1:12:20	中国電力の山根です。はい。ご認識の通りでございますんで市民の方も全部変える方針ではあるんですけどもちょっとそちらが記載できておりませんでしたので、適切に適正化させていただきたいと思います。以上です。
1:12:34	はい。規制庁井関わかりますアレンジメント新だーの方も、全部変えるということで、島根の今回の設工認で
1:12:43	いや、実施する対象を明確にし欲しいってことで、了解いたしました。
1:12:49	その辺の記載の検討をお願いします。
1:12:53	私からは以上です。
1:14:13	規制庁イワサキ伊佐五味ちょっとあんまり、すみません私、許可の時に議論がわかってなくてあれなんすけど、
1:14:20	このシリンダーを変える。
1:14:23	何か。
1:14:26	聞いたというか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:29	きっかけ、
1:14:31	鉄筋が、
1:14:32	ものをちょっと教えていただければと思うんですけどよろしいですか。
1:14:50	中国電力の山根です。この改良シリンダや改良電磁弁の方に、さらなる安全性向上対策として、自主的に取りかえていくというところなんですけれども、こちらの経緯の
1:15:04	発端といいますか元となることに関しましてはちょっと1F事故の検討会の話が出てきまして、そちら過去の検討のところで逃がし安全弁の
1:15:16	重要性というところが議論されておりまして、
1:15:19	そちらの反映ということで、逃がし安全弁のは、
1:15:26	事故時において、かなり重要な動作の減圧機能というところ持っておりますので、
1:15:32	そちらに対しては、さらなる安全性の向上を事業者として、追求していくべきだということなので、
1:15:41	実際の、先ほどご説明させていただきましたけれども、今の既設のSRVシリンダ等で、
1:15:49	形成条件等は持つんですけれども、さらなる安全性の向上対策ということで、より、
1:15:56	良いものといいますか、より耐性のあるものを、今後取りかえるというふうに、ここで説明させていただいております。以上です。
1:16:08	規制庁岩崎です。なるほど事故検討会のあれですねだったんですありがとうございます。ありがとうございます。すいません。私からは以上です。
1:16:38	規制庁イワサキ生とそれと次、No11番ですかね、の資料の説明に移っていただければと思います。
1:16:49	中国電力の高野です。通しペイジーの147ページをお願いいたします。
1:17:01	11ポツ、自主対策設備の悪影響防止についての補足説明資料となります。
1:17:07	本資料は島根2号機で使用する自主対策設備の他の設備への悪影響防止について記載しております。
1:17:15	基本的には設置許可、
1:17:17	審査において43条の共通給としてご説明した内容になっております。
1:17:24	設置変更許可審査からの変更点につきましては、通しページの161ページをお願いいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:41	こちらの 65 条の格納容器ベント時に、大型送水ポンプ車に接続して使用する可搬型燃料タンクの方をこちらに追記しております。
1:17:53	続いては通しページの 164 ページをお願いいたします。
1:18:05	こちらの 76 条、77 条の方に通信連絡設備である、結無線通信設備括弧携帯型及び、
1:18:15	衛星電話設備、括弧携帯型の方を追記。
1:18:19	しておりますこちらにつきましては、設置変更許可審査申請時につきましては、無線通信設備、及び衛星電話設備の
1:18:31	全保有台数をSA設備として位置付けておりましたけども、設工認の断面で、必要数をSA設備残りを自主対策設備等を再整理しております。
1:18:43	こちらの線については、センコーの柏崎と同様の整理となっております。
1:18:49	11 ポツの説明については以上となります。
1:19:07	規制庁の吉井ですさ、最初の方の何だ、161 ページの、
1:19:14	65 条の可搬型燃料タンクはこれは今回なぜ追加になったんですかね。
1:19:25	中国電力ミナミダテです。
1:19:28	設置許可の審査断面ですね、
1:19:33	プルーム通過時には大型送水ポンプ車を使用しまして、移動式代替熱交換設備、
1:19:41	を使った原子炉補機代替冷却系による燃料プール冷却の方を連続して行う必要があります。その時にですね、
1:19:53	プルーム通過時ということで、あんまり外に作業員がいてね、
1:19:59	大型送水ポンプ車に対する燃料の補給というものはですね作業員の健康の保護という観点で避けた方がいいというところで、弊社の方としましては、
1:20:12	必要流量までその大型送水ポンプ車の流量を下げまして、その上で燃費を確認して、
1:20:23	十分プルーム通過時間、
1:20:26	に対応できることを確認しました。しかしながらですね運用面の対策のほかには何か設備面としても対策ができるのではないかと。
1:20:36	いうところで検討しまして、大型送水ポンプ車の既設のタンクがあるんですけれどもその既設のタンクに対して、可搬型の小さなタンク、
1:20:46	を仮設で設置することによってトータルの燃料保有量を増増量させることによって、さらなる運転、
1:20:58	燃料補給での運転継続を図ったというところから、この設工認において可搬型燃料タンクの方を追加したと、というような運びとなっております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:09	こちらの可搬型燃料タンクの説明につきましては、3月3日の方には、3日にフィルターベントの
1:21:19	ヒアリングの方を行う。
1:21:21	いただいておりますけれどもそちらで、補足説明資料としてカワマタ燃料タンクのことについて
1:21:28	資料を提出して、説明させていただいているといった状況になっております。以上です。
1:21:37	あ、規制庁のヨシザキthe思い出しました。これ確か私がコメントしてもですね、プルーム通過時の、燃料補給の間架空が少しぎりぎりだったんでそのハード対策。
1:21:49	を検討するってことで対
1:21:52	マツイ化になったのを思い出しましたはい。
1:21:56	沼燃料が燃料タンクを自主設備として入っているということで先ほどの通信連絡と、
1:22:05	この今の可搬型燃料タンク、
1:22:09	が、
1:22:11	追加になっ他ほかはないっていう、そういう理解ですか。
1:22:17	中国電力ミナミダテです。はいご理解の通りこの度設置許可共通給から追加したものは、先ほど説明しました可搬型燃料タンクと通信連絡設備の携帯型のですね、
1:22:30	2ヶ所3ヶ所ですかね、になっております。以上です。
1:22:40	規制庁の伊勢、ちょっと許可の時の、
1:22:46	会をちょっと思い出したんですけど、
1:22:49	何だ、原子炉
1:22:53	原子炉水系の
1:22:55	凝縮槽の
1:22:59	温度計、
1:23:01	気相と液相に確か自主でつけ、
1:23:05	つけてそれでは、
1:23:07	確かなんだ推計の不明のときの条件になってたと思うんですけども、
1:23:15	原子炉水位計の凝縮槽の温度計は、
1:23:21	これは自主で入ってないんでしょうか。
1:23:37	少々お待ちください。
1:24:14	中国電力の福間でございます。
1:24:18	ご指摘のありました凝縮槽の温度計なんですけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:23	今一応常用計器に江藤含めている整理も、
1:24:30	ありますけども、ちょっと再再度ですねちょっと整理を確認してですね、改めてご説明させていただきたいと思います。以上です。
1:24:39	はい、規制庁のヨシザキ確か
1:24:41	会合のときに、説明があってそれが確か他プラントとの差で島根も設置をするという認識だったので少し、
1:24:51	確認させてもらいまして追加する分に別にいいので、
1:24:55	もし、もしやるのであれば、ここに書いてあってもいいのかなと思いましたが検討の方をお願いいたします。
1:25:04	私からは以上です。中国電力の小浜ですご認識の通り宇津凝縮槽の温度計設置することになっておりますので、はい。記載の方検討いたします。以上です。
1:25:20	規制庁吉田ですはい。よろしく申し上げます。
1:25:29	規制庁八杉です基本的なこととちょっとあれなんですけど、
1:25:36	ここ、この章って実施設備は、
1:25:40	全部ピックアップされてるのかそれとも、悪影響がある可能性のある設備だけピックアップされてるんですか。
1:25:52	中国電力ミナミダテです。こちらの資料につきましては、すべての自主対策設備に対して悪影響があるかないかというところを確認しているものになっておりますので、一応すべての自治体作成というピックアップしてそちらの悪影響について記載しているといったものになっております。以上です。
1:26:32	規制庁矢崎です
1:26:35	通信連絡の自主、
1:26:39	このあごめんなさい、164ページの通信連絡の自主対策設備分っていうのは、
1:26:47	あれ読み予備の分ってことですか、予備で置いてある自主対策設備分の悪影響を確認したってことですかねトータル等々
1:27:00	して対策として悪いやつは別に、
1:27:04	部分ってことですかね。
1:27:08	中国電力ミナミダテです。ご理解の通りです。SA対策、SA設備分はSA設備分として別にSA設備として登録してるんですけどそのほかの
1:27:19	余ったといいますか、他に保有してる分を自主対策設備としまして、その自主対策設備の使用に関して他の設備の悪影響がないかと。
1:27:29	いうところで記載しているものとなっております。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:48	きちっと安武さわかりましたありがとうございます。
1:28:20	お話ありがとうございます。私からは以上です。
1:29:09	大前さん少々お待ちください。
1:29:18	規制庁のヨシザキですけど、156 ページ、
1:29:24	56 ページの 5、65 条の、
1:29:28	多分過圧過温だと思うんですけどここで、
1:29:33	ジシュでNⅡガス代替注入系たって、
1:29:37	ちょっと名称だけなんすけど、これ、
1:29:41	可搬式のエンゼ供給装置とあって、
1:29:45	ただ。
1:29:46	というような気がしたんですけど少し名称が合ってるか。
1:29:51	確認してもらえますでしょうか。
1:30:01	中国電力ミナミダテです。設備名称の方はですね可搬式地層、代替注入系、注入装置とか、そういう名前になってるんですけども、系統としましてはあと窒素ガス代替注入系で間違いがないと。
1:30:16	いうところで確認取っております。以上です。
1:30:22	市長に大杉すず何だ代替注入決定の、ほぼ本設というか、常設はなかったでしたっけ。
1:30:46	中国電力の植田です。窒素ガス代替注入系につきましては、可搬式窒素供給装置とし配管は、配管部ホスト配管で構成しております常設の部分としては、
1:31:00	配管が該当すると考えております。以上です。
1:31:08	あ、規制庁のヨシザキですばSA安保ポンベ。
1:31:13	確か人数ポンベがSAであったんですけども、
1:31:17	こちらの名称は、
1:31:20	こういう名称じゃ円づガス大体今日注入系ではなかったでしたっけ、あのまあ、ちょっと名称だけなんすけど、
1:31:28	中国電力の植田です。先ほどから議論させていただいております 65 条の窒素ガス代替注入系につきましては格納容器への窒素供給、
1:31:40	のラインとなっております、
1:31:44	先ほどポンベの話をいただきましたところについては、
1:31:49	一つ前のページのところの、
1:31:55	窒素ガス、
1:31:57	代替供給設備のお話になると考えております。以上です。
1:32:06	市長のヨシツグがわかりましたS/R弁の方は 61 条で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:14	問題提起。
1:32:16	これなんか自主である。
1:32:19	自主でも円づガス代替供給設備があるっていうこと。
1:32:25	でよろしいですね。
1:32:30	中国電力の山根です。はい。ご認識の通りでございます、先ほどおっしゃっていただいたSAの窒素ガスボンベの逃がし安全弁の窒素ガス供給系というものが、SAでありまして、
1:32:42	それとは別に、小ささ代替供給設備というものも、当社用意設置しております。以上です。
1:32:51	はい、規制庁ヨシザキあ、
1:32:53	了解いたしました。
1:32:59	はい。このシリーズ、11ポツは以上で、次の説明、12の直接資料の説明をお願いいたします。
1:33:11	中国電力の鷹野です。それでは12ポツの説明につきましては、ちょっと説明者のほうを交代させていただきます。
1:33:20	はい。中国電力の東です。
1:33:23	それでは、通しページ172ページ。
1:33:27	12ポツ、重大事故等対象設備の事故後8日以降の放射線に対する評価についてをご説明いたします。
1:33:37	資料の内容は、先行プラントと同様に、有効性評価に基づいて紹介しております。
1:33:45	1ヶ所、島根固有のものがございますので、後程ご説明いたします。
1:33:51	それでは説明の中身に入らせていただきます。
1:33:56	通しページ173ページをご参照願います。
1:34:02	1ポツの概要の第1パラグラフ、2行目のところ、
1:34:08	想定される重大事故等が発生した場合における放射線の条件下において、その機能が有効に発揮できるよう、
1:34:18	放射線性を有する設計としております。
1:34:21	続いて第2パラグラフのところ、本資料は、
1:34:25	重大事故等対象設備について、
1:34:28	事故後、8日以降の放射線に対する評価を説明するものになっております。
1:34:35	続きまして2ポツ、選定方法を参照願います。
1:34:41	第1パラグラフのところ、事故後8日以降に期待する機能、及び当該企業に必要な重大事故等対処設備について、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:52	添付 12-1 の通り、
1:34:55	整理を行っております。
1:34:59	通しページ、176 ページ。
1:35:04	添付の 12-1 を参照願います。
1:35:12	この表では、表の上に記載している通り、
1:35:16	格納容器破損防止対策の有効性評価に、
1:35:21	期待している設備、
1:35:24	のうち、事故後 8 日以降においても使用が想定される設備を載せております。
1:35:31	この選定方法については先行プラントと同様となっております。
1:35:37	戻りまして、173 ページを参照願います。
1:35:44	2 ポツの線、選定方法のところの第 2 パラグラフ、
1:35:50	また書きのところで、
1:35:52	また、添付、
1:35:54	12-1 に示した、事故後 8 日以降で機能を期待する設備のうち、
1:36:01	添付 12-2 に示す選定の考え方に基づいて、事故、事故後 8 日以降の放射線に対して、
1:36:11	評価を実施する原子炉格納容器内設備を、
1:36:15	選定しております。
1:36:18	通しページ、177 ページを参照願います。
1:36:27	このフローでは、上の部分で、三つに分類しております。
1:36:33	このうち、左側の原子炉格納容器ない設備、括弧常設。
1:36:39	その下に進みまして、左側の四角、
1:36:43	格納容器破損防止対策の有効性評価において期待する設備に該当するものは、
1:36:51	さらにその下にして進み、
1:36:53	右側の四角、
1:36:55	8 日以降も、長期安定状態の維持、
1:37:00	及びその状態監視に必要な設備は、放射線に対する評価を実施しております。
1:37:07	フローを戻りまして、
1:37:09	上の三つの分類の真ん中、
1:37:12	原子炉格納容器外の設備。
1:37:16	は、下の点線の四角に進みまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:21	事故後も、格納容器内に比べて厳しい環境になく、長期の健全性を確認済みです。
1:37:30	中長期的には、非常用ガス処理系、
1:37:33	等により、環境が緩和されます。
1:37:37	設備の健全性が期待できる期間内に設備の接近が可能な線量率に低下することを確認しており、
1:37:45	故障した際には外部の支援によって、設備の取りかえが可能としております。
1:37:52	フローを戻りまして、上側の三つの分類の右側、
1:37:57	可搬設備は、必要な設備が取りかえ可能としております。
1:38:04	ページが戻りまして 173 ページを参照願います。
1:38:13	先ほどフローに基づいて選定を行った結果、3 ポツの選定結果を参照願います。
1:38:23	ここで①②③、ドライウエル温度、コリウムシールド、サプレッション・チェンバ、この三つ。
1:38:32	設備として抽出しております。
1:38:36	この 3 ポツの文章の上から 3 行目のなお書きを参照願います。
1:38:42	なお②③については、無機物で構成されており、耐放射線性を有するため、
1:38:49	事故後長期にわたって、健全性は維持されると考えられます。
1:38:53	従って次の項で示す、事故後 8 日以降の放射線に対する評価の対象外と整理しております。
1:39:02	以降の 4 ポツでは、①のドライウエル温度について評価を行っております。
1:39:10	続きまして 4 ポツの評価を参照願います。
1:39:16	①のドライウエル温度を評価した結果、次のページ、通しで 174 ページの第 2 パラグラフを参照願います。
1:39:28	ドライウエル温度は、一部に有機材料を使用しているため、放射線による劣化を考慮する必要がありますが、
1:39:36	中長期にわたって、放射線耐放射線性を有しています。
1:39:49	通しページ 175 ページを参照願います。
1:39:54	これまで説明した内容を概念図にまとめてご説明いたします。
1:40:00	この図 1 は、長期的な監視機能維持の概念図になります。
1:40:08	上の黄色いば、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:10	は格納容器内の設備であり、放射線影響により、事故後、大仲を越えて、
1:40:17	マスクング箇所の日数にて機能喪失した場合、
1:40:21	真ん中の緑色のバーで示している。
1:40:25	格納容器外の代替パラメータにより監視します。
1:40:30	格納容器外の設備は、
1:40:33	少なくとも 100 日以上の健全性の維持が可能であり、
1:40:38	仮に機能維持、機能喪失した場合は、
1:40:42	下の青色のバーで示している通り、
1:40:46	現場の環境条件の緩和により、少なくとも、事故 100 日時点では、
1:40:52	取りかえ作業が可能となっております。
1:40:56	ここで冒頭で申し上げた通り、1ヶ所、島根固有のものをご説明いたします。
1:41:03	先ほど格納容器外の設備は、少なくとも 100 日以上の健全性の維持が可能であり、仮に機能喪失した場合は、現場の作業環境の、
1:41:14	現場の環境条件の緩和により、
1:41:17	少なくとも 100 日時点では取りかえ可能ですと申し上げましたが、
1:41:22	通しページで 162 ページを参照願います。
1:41:32	はい。この参考 6 では、題名のところに記載している通り、格納容器外の計装設備、括弧、電送機の耐放射線性について、
1:41:43	まとめた資料になります。
1:41:47	次のページ、通しページで 263 ページを参照願います。
1:41:57	はい。昭一にて、体制評価結果をまとめており、
1:42:02	表の一番下のところにある、
1:42:05	格納容器酸素濃度括弧SAを評価したところ、
1:42:09	事故後 24 日の時点まで、機能をやる結果となっております。
1:42:15	その後は、一つ上にある代替パラメーターの格納容器酸素濃度括弧B系にて、事故後 100 日以降の機能維持は、
1:42:27	可能というふうに整理しております。
1:42:30	健全性を有しているものと考えております。
1:42:34	今ご説明した内容は、ページを一つ戻りまして、
1:42:39	162 ページの、
1:42:43	評価結果、第 2 パラ分のところ、第 2 パラグラフのところに記載しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:50	12 ポツの 8 日以降の放射線性に対する評価のご説明は以上となります。
1:43:26	ありがとうございます聞いちよい、規制庁イワサキサノ。
1:43:29	最後の、すみません
1:43:33	第格納容器差損エスエー
1:43:39	は、代替パラメータで監視できますよというところなんですけど。
1:43:52	等、
1:43:56	そうそう。
1:43:58	この確認P3 その他一斉は、これは、
1:44:04	設置場所、
1:44:06	ちょっとあれで、
1:44:12	設置場所の関係で持たないんですかそれともそもそもこの隔壁酸素濃度SAってやつあんまり持つ。
1:44:19	ものじゃない。
1:44:21	ものなんでしょう。
1:44:30	中国電力の赤間です。格納容器酸素濃度括弧SAなんですけども、設置場所の方は、格納容器外の方にセンサーを、
1:44:42	設けて派遣質疑を設けておましてとか機能容器外の設備になります。
1:44:48	ですけどもまず引っ張ってくるガスそのものが格納容器のガスを引っ張ってくるということで汚染されたようなガスを引っ張って参りますので線量的には厳しくなります。衛藤。
1:45:01	格納容器の酸素、B系と比較してですねちょっと線量が低くなっているもの耐放射線値が低くなっているのはですね
1:45:10	基本的には間瀬センサー固有の有する耐放射線値がちょっと低いということで、ものが違いますので電氣的な部品の構成とかですねその辺りの差異からですね、
1:45:22	同線量耐放射線値が低いというものになっております。
1:45:27	以上です。
1:45:42	長谷安城市長岩崎笹岡西田ありがとうございました。ふうん。
1:45:48	ちょっと何か根本的なところであれなんですけど、格納容器酸素濃度シート格納容器破損PKってこれって、
1:46:00	新しい設備なんでしょう、もともとある設備なんでしょう。
1:46:06	中国電力の福間です。格納容器酸素濃度、B系というものはですね、従来からございまして、衛藤、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:15	一般的な間パームとか申しまして、従来から設置しているございます設備です。それをですね今回SA用に改造して使っているというものになります。一方ですね格納容器の酸素濃度エスエー
1:46:27	というのはですね、今回の新規制対応
1:46:30	に伴ってですね新たに追加設置した設備でございます。以上です。
1:47:04	聞いた八木沢管理者ありがとうございます。
1:48:20	規制庁の吉瀬、先ほどの概念図で長期的な監視、
1:48:25	175 ページで、
1:48:29	マスキングの日付を超えたらその代替パラメーターで監視可能だということ、
1:48:37	今の最後の何だ、CAMSもB棟、
1:48:43	酸素濃度SA、
1:48:45	の関係も何か※で振って、
1:48:47	そこの計器だけ少し、
1:48:50	ここ、ここには当てはまらないということなんで、
1:48:54	少し何か注記書きを、
1:48:57	C、
1:48:59	D、
1:49:00	その旨をわかるようにしていただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
1:49:08	はい。中国電力の東です。拝承いたしました。この図の1のところ、格納容器酸素濃度SAとB系について、
1:49:19	補足できるように追加いたします。以上です。
1:49:25	あ、市長の臼井ですはい。よろしく申し上げます。
1:49:31	所長大坂伊井。
1:49:40	規制庁イワサキですごめんなさい、また戻ってすみません 262 ページ
1:49:47	なお機能高線量とならないことを確認しており※書きのところなんですけど、
1:49:55	これもちょっと、
1:49:59	私はあんまりわかってないだけだと思うんですけど、代替注水一番最初の、
1:50:04	大体、ただ低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽であるため高線量とならないっていうのは、これは単純に距離が離れてるからってことで、それでも何かのそういう、
1:50:17	高線量とならない部屋になってるってことですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:23	中国電力の布田でございます。代替注水の格納槽なんですけども、先ほどおっしゃられた後の方になります
1:50:31	高線量となるものがございませんので、江藤線量的には低くなってございます。
1:50:37	以上です。
1:52:02	規制庁岩崎ですすみません 12 番については以上となるんですがちょっと、すみません。
1:52:09	実家も押してしまっていて、13 番は、
1:52:16	次回でもよろしいですかね。
1:52:25	中国電力の高野です。
1:52:29	説明はすぐ終わりますので、今回させていただければと思うんですけども、
1:52:35	よろしいでしょうか。
1:53:20	中国電力の内藤です。
1:53:23	説明自体は短いのですがコメントをいただくとそんなに時間かかるかなという。
1:53:31	そうしますので、
1:53:32	またコメント回答の機会もございますし、別途、
1:53:36	そういった別途設定させていただくかもしれませんが、
1:53:39	また、
1:53:41	次回で、残った、
1:53:43	補足説明資料は説明しようかと思えます。以上です。
1:53:47	規制庁ヤス技術すみませんそうですねちょっとコメント回答の際に、またコメント回答とあわせて、13 番の説明していただければなと思えますすみません。こちらもちょうと考える時間とか多くて申し訳なかったですけど、すみませんよろしく願います。
1:54:02	中国電力の内藤です。承知いたしました。
1:54:12	規制庁岩崎です。それでは、本日の指摘事項の確認に移りたいと思いますので、準備よろしければエダ免許の方、よろしく願います。
1:54:24	中国電力の鷹野です。それでは画面共有の方ささせていただきますので少々お待ちください。
1:54:53	中国電力の鷹野です画面共有の方できておりますでしょうか。
1:54:58	はい。見えております。
1:55:02	中国電力の高間です。それではまず一つ目ですけど、補足説明資料の 6 の 30 ページ、緊急事態弱小の記載を適正化すること。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:15	続いて補足説明資料 7 の 37 ページ。
1:55:19	* 2 について、内外に二重に設置だと、一度外で 2 個ずつ設置しているように読めるため、記載の適正化を検討すること。
1:55:30	続いて同じく補足説明後 7 の 47 ページ、電線管貫通部の本数が内と外で違う理由を説明すること。
1:55:40	続いて、補足説明資料 7 の 35 ページ 45 ページでフロン材の引っ張り強度について、35 ページと 45 ページで未照射材のパーセンテージの記載が相違し、
1:55:53	しているため、記載の統一を検討すること。続いて 50 ページ。
1:55:58	交換後のシール材の適用箇所がわかるよう記載を検討すること。
1:56:04	続いて補足説明資料 8 の 62 ページ。
1:56:08	低圧炉心スプレイ系、
1:56:10	括弧の記載を適正化すること。
1:56:13	続いて補足説明資料 9 の 138 ページ。
1:56:17	シリンダーの取替実施の有無について、部、
1:56:22	文中での記載を検討すること、続いて補足説明資料 11-164 ページ、原子炉水位計の凝縮槽温度計について、
1:56:33	補足 11 への追加要否を検討すること。
1:56:38	続いて補足説明資料 12 の 175 ページ。
1:56:42	図 1 の注記として、格納容器酸素濃度括弧B系と格納容器酸素濃度括弧SAの追加を検討すること。
1:56:52	以上となります過不足等あればお願いいたします。
1:56:58	規制庁吉崎です。
1:57:00	藤難波だっけ。
1:57:03	強いんだ。7 番ですね、これマシン改良。
1:57:08	改良シーンだー
1:57:10	への取りかえですね。
1:57:18	はい。
1:57:19	それをお願いします。
1:57:24	中国電力の鷹野です。了解いたしました。
1:57:33	はい、規制庁岩崎です指摘はこれで優位かと思しますので
1:57:44	特段、追加の
1:57:53	なんか、こちらからは以上となりますが、中国電力は追加で何かございますでしょうか。
1:58:04	中国電力大和です。こちらからは特にございません。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:11	きちっとイワサキです。はい、わかりました。それではちょっと本日の主、ヒアリング終了したいと思います。
1:58:18	ありがとうございました。
1:58:21	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。